

(別紙4(2))

事業所名: グループホームたらみ

## 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 4 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の施錠がオートロックのため日常的に行われている。	入居者様の安全を第一に考えながら自由な暮らしを支援できるように玄関の施錠時間を減らしていけるように取り組むを行っていく。	利用者の安全を確実に確保できる時間には玄関を開放し開放時間を記録するなどして常態的な施錠を緩和させていく。	6ヶ月
2	35	災害対策に関する記録や備えを充実させていきたい。	避難時や避難後の入居者様の安全確保を確実なものにしていきたい。	避難時や避難後に入居者様の情報などが解る名札を作成し、職員だけでなく近隣住民の方々にも速やかに情報提供できる体制を築く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。